

University of Miyazaki Library

宮崎大学附属図書館概要

2024



宮崎大学附属図書館

附属図書館の理念及び目標

「理念」

宮崎大学附属図書館は、本学の理念・目標の実現のために、本学の教育・研究を支援する基盤組織として、図書・雑誌・電子資料等の学術情報資源を収集・整理・保存し、学生及び教職員等の利用者に提供することを使命とする。

また、本学の学術情報を国内外に発信して本学の教育・研究の発展に寄与するとともに、地域社会・国際社会の学術研究の発展及び文化の振興に貢献する。

「目標」

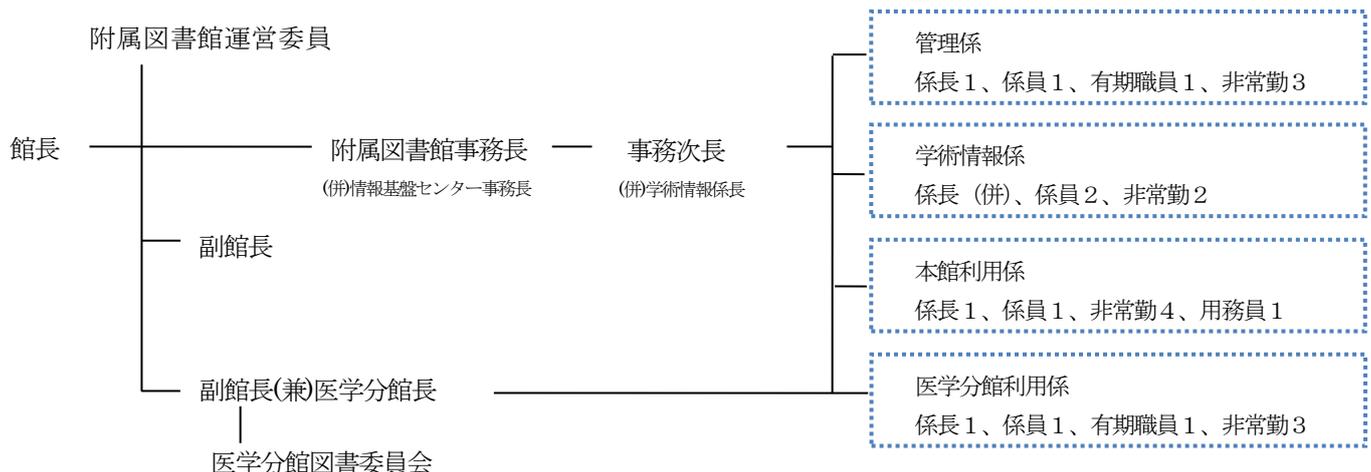
1. 利用者のニーズに対応した支援の充実・強化を図る。
2. 学術情報資料の体系的かつ計画的な収集・整備を促進する。
3. 電子図書館的機能の一層の充実を図る。
4. 教育・研究及び学習のための利用環境の快適化・多様化・機能化を推進する。
5. 研究成果等を積極的に集積・発信し、教育研究活動の活性化に資するとともに、研究資源を社会に還元する。
6. 国内外の図書館との連携及び相互協力に努め、地域社会・国際社会の発展に貢献する。
7. 図書館の理念を達成できる組織の整備を図るとともに、図書館職員の専門性の育成に努める。

沿革

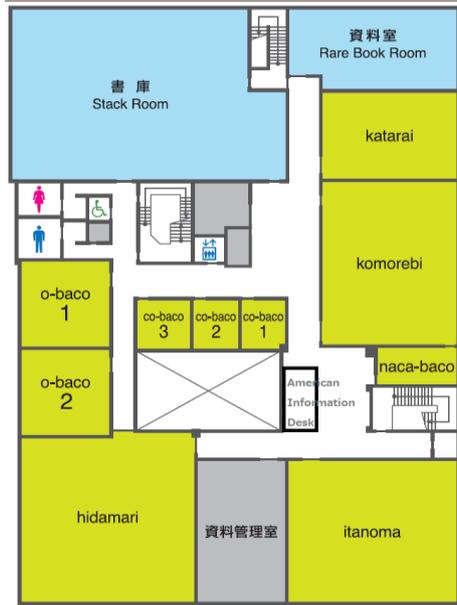
旧宮崎大学附属図書館【統合前】		旧宮崎医科大学附属図書館【統合前】	
昭和 24 年 5 月	宮崎大学設置 附属図書館設置	昭和 49 年 6 月	仮校舎に附属図書館設置
昭和 38 年 3 月	附属図書館新築工事竣工	昭和 53 年 10 月	現在地に附属図書館竣工
昭和 46 年 3 月	附属図書館増築工事竣工	昭和 53 年 11 月	附属図書館開館
昭和 62 年 7 月	現在地に附属図書館竣工		
昭和 62 年 9 月	附属図書館開館		
宮崎大学附属図書館【統合後】			
平成 15 年 10 月	旧宮崎大学と旧宮崎医科大学の統合により、附属図書館は本館と附属図書館医学分館の 2 館構成となり、館長、医学分館長、副館長を置く。事務組織は学術研究協力部情報図書課となる		
平成 16 年 4 月	国立大学法人化に伴い、附属図書館関係学内規程等を改正		
平成 19 年 8 月	「宮崎大学学術情報リポジトリ」の一般公開を開始		
平成 21 年 4 月	リザーブブック制度の開始		
平成 22 年 10 月	事務組織改組、情報図書部図書課となる		
平成 23 年 12 月	パスファインダー公開開始		
平成 24 年 4 月	医学分館にラーニングコモンズを設置		
平成 24 年 10 月	本館にラーニングコモンズを設置		
平成 27 年 4 月	本館にセミナールーム（アクティブラーニングサポートルーム）を設置		
平成 28 年 4 月	事務組織改組、附属図書館事務部となる		
平成 28 年 11 月	学生サポーター制度を正式に開始		
令和 2 年 1 月	附属図書館（医学分館）リニューアルオープン		
令和 2 年 7 月	附属図書館（本館）リニューアルオープン		

組織図

(令和 6 年 5 月 1 日現在)



<本館>



3階



hidamari



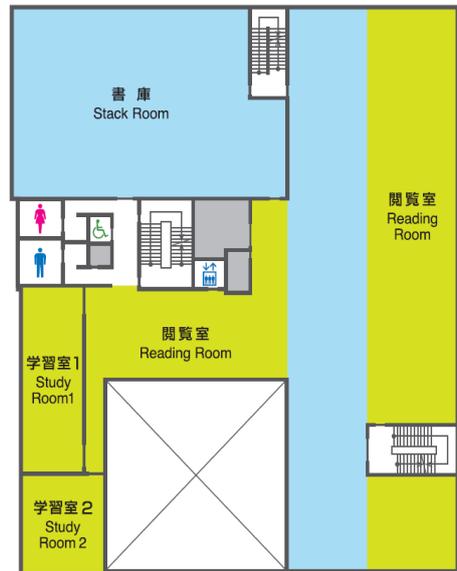
itanoma



komorebi



American Information Desk



2階



閲覧室 (開架)



閲覧室



閲覧室



学習室



1階



ワークショップコート



コミュニケーションコート

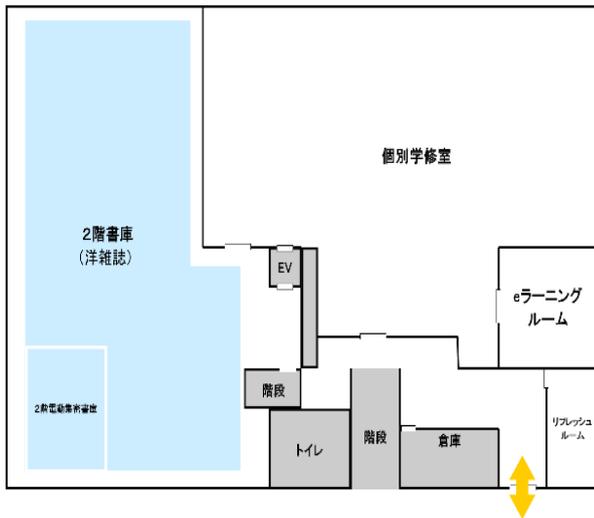


ライブラリーカフェ



絵本コーナー

<医学分館>



2階



リフレッシュルーム



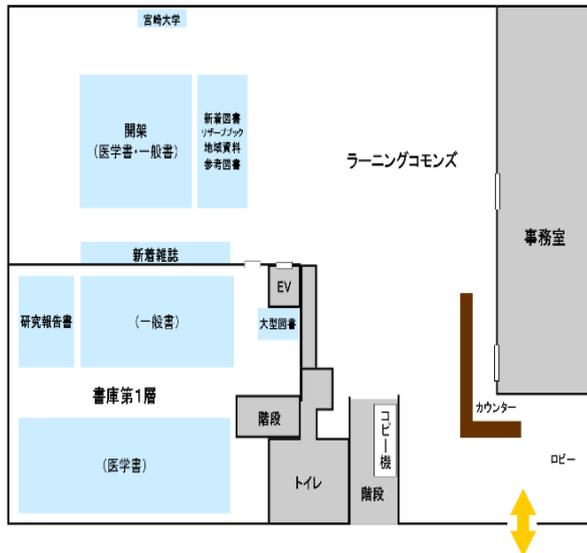
個別学修室



中2階



書庫第2層



1階



ラーニングcommons



開架閲覧席



書庫第1層

令和5（2023）年度

展示ブース「takara-baco」完成

本館正面入口の展示ブースの改修が完了し、「takara-baco」と命名されました。温湿度管理と照明光度管理が可能で施錠ができる展示ケースを兼ね備えており、貴重図書や美術小作品等の展示にも対応可能となっています。

「takara-baco」完成を記念して、令和5年6月1日～15日に「弥勒祐徳氏寄贈絵画展」を開催しました。西都市出身の画家である弥勒祐徳（みろく すけのり）氏により本学にご寄贈いただいた旧宮崎大学教育学部棟（船塚キャンパス）を描いた絵画を展示しました。また、6月1日には、弥勒猛氏（弥勒祐徳氏のご子息）らをお招きして、記念式典を挙行了しました。



弥勒祐徳氏寄贈絵画展

宮崎県立図書館巡回展『中近世の日向国』を開催

令和5年7月24日～8月18日に附属図書館本館において、県立図書館巡回展『中近世の日向国』を開催しました。日向国中世・近世における宮崎平野部の支配者層の変遷や、江戸時代の延岡藩・高鍋藩・佐土原藩・飫肥藩の歴史及び幕末期の諸藩の動向についてパネルで紹介しました。あわせて当館所蔵の関連書籍も展示しました。



宮崎県立図書館巡回展『中近世の日向国』

令和5（2023）年度

＜本館＞

- ・「新入生・新生活応援」4月3日～4月28日
- ・「学生サポーター新入生歓迎企画」4月3日～5月29日
- ・「美術・貴重書」4月28日～5月29日
- ・「情報検索・論文の書き方・プレゼン術」5月15日～6月30日
- ・弥勒祐徳氏寄贈絵画展 5月30日～6月15日
- ・パスファインダー展「データサイエンス」「TOEIC 勉強法」「ビジネスプラン」「授業にも就活にも役立つ本」6月19日～7月21日
- ・「まんがでわかる」7月1日～7月31日
- ・宮崎県立図書館巡回展「中近世の日向国」7月24日～8月18日
- ・「芥川賞・直木賞」8月1日～9月15日
- ・「旅の本」8月21日～9月29日
- ・「防災」9月19日～9月29日
- ・パスファインダー展「アジア太平洋戦争」10月2日～10月31日
- ・「宮崎基地特攻資料展」10月10日～10月22日
- ・「宮崎大学とアフガニスタン」10月24日～11月5日
- ・「ノーベル賞関連図書展示」11月1日～12月10日
- ・「若山牧水賞」11月6日～11月30日
- ・「クリスマスの本」12月11日～12月25日
- ・宮崎県ユニセフ協会パネル展 12月1日～12月26日
- ・「お正月＜錦絵で見る歳時記＞」12月27日～1月10日
- ・本学研究成果展「災害時の被災地での水道水接続型マイクロ水車」1月10日～2月9日
- ・「芥川賞・直木賞」1月15日～2月9日
- ・「図書館スタッフおすすめ本」2月9日～3月31日
- ・「就職・面接・社会人」2月9日～3月31日
- ・「2023年度とっても元気！宮大チャレンジ・プログラム」2月21日～3月5日

＜医学分館＞

- ・「新生活応援」3月14日～5月31日
- ・「文献検索/レポート・論文の書き方」5月8日～6月30日
- ・「グラフィック・メディスン」6月28日～7月31日
- ・「公害病・風土病」8月1日～8月31日
- ・「国家試験対策」9月11日～9月30日
- ・「ノーベル賞」10月6日～10月31日
- ・「宮崎大学医学部の歴史」11月1日～11月15日
- ・「老年看護援助論」11月15日～11月30日
- ・「EBM, EBN, EBP」12月1日～1月31日
- ・「成人看護学」12月15日～1月4日
- ・「医療英語」1月4日～1月31日
- ・「公衆衛生学」2月1日～2月29日
- ・「ウィリアム・オスラー」3月4日～3月20日



県立図書館巡回展「中近世の日向国」



「宮崎大学とアフガニスタン」



「宮崎大学医学部の歴史」

学生サポーター

学生の図書館活動への理解を深め、図書館職員と協力しながら図書館活動の活性化と図書館振興を図ることを目的として、平成 28 年 11 月、学生サポーターが正式に活動を開始しました。

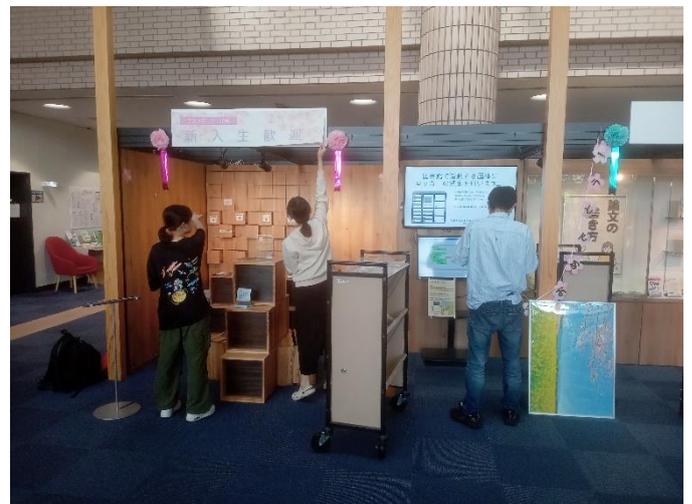
活動内容

- (1) 図書館のサービス向上に向けての提案
- (2) 図書館の行事の企画及び実施にかかる補助
- (3) その他図書館の活動に関すること。

これまで、ビブリオバトル、学生選書ツアー、大学開放事業での学生サークルとのコラボ企画の提案・運営、不用図書の無償配布などで活躍してもらったほか、全国学生協働サミット（横浜市）に参加し、他大学での取り組みを学んでもらいました。令和元年度以降、複数名の学生サポーターが登録されており、いろいろな活動を通じて、今後のサポーター活動にも生かしてもらいたいです。



図書館サポーター募集ポスター



図書館サポーターによる展示作業

パスファインダー

平成 23 年度より、授業と関連したテーマについて、パスファインダー（調べ物をする際の道しるべとなる情報をまとめた資料）を作成しています。現在約 149 件のパスファインダーを公開し、閲覧回数は年間 25,852 回となっています（令和 5 年度）。

コレクション

○大正新脩大蔵經 全 100 巻

このコレクションは、膨大な数のインド仏典の漢訳を 10 年以上の歳月をかけて全 100 巻に編集したものです。梵語写本の多くが失われている現在、仏教研究者にとって漢訳仏典は非常に重要であり、特にこの大蔵經はその校正の厳密さゆえに高く評価されています。

○イギリス教育史コレクション 467 点

このコレクションは、16 世紀イギリスの人文主義教育思想家アスカムから 20 世紀に至るイギリスの教育思想（史）、教育史に関するオリジナル文献・研究書を幅広く収めています。

○アレン・ハット旧蔵 世界労働運動史コレクション 996 点

このコレクションは、「イギリス労働運動史」の著者として知られる労働運動史家アレン・ハットが所蔵していた、イギリス並びに英露関係を中心とした世界労働運動史の様々な文献から構成されています。

図書館データ（統計）

【蔵書構成（本館）】

（令和6年5月1日現在）

区分	総記	哲学・ 宗教	歴史・ 地理	社会科学	自然科学	工学・ 技術	産業	芸術・ 美術	言語	文学	合計
和漢書	18,933	19,318	31,257	103,107	66,008	47,292	32,104	20,113	12,559	29,337	380,028
洋書	4,141	7,413	4,814	18,185	39,936	11,371	10,005	2,256	4,991	11,958	115,070
合計	23,074	26,731	36,071	121,292	105,944	58,663	42,109	22,369	17,550	41,295	495,098

【蔵書構成（医学分館）】

（令和6年5月1日現在）

区分	基礎教育等（和洋）							合計		
	人文	社会	自然	外国語	保健体育	その他	小計			
図書	6,320	5,065	6,800	4,260	463	511	23,419			
区分	専門教育等									合計
	基礎医学			臨床医学			看護学			
	和書	洋書	小計	和書	洋書	小計	和書	洋書	小計	
図書	12,758	22,008	34,766	27,385	36,249	63,634	5,472	590	6,062	127,881

【雑誌情報】

（令和6年5月1日現在）

区分	所蔵	
	本館	医学分館
和雑誌	8,338	2,280
洋雑誌	2,745	1,730
合計	11,083	4,010

【利用状況】

（令和5年度）

区分	本館		医学分館	
入館者（人） [うち学外者（人）]	194,328 [10,625]		76,519 [0]	
貸出	人数（人）	冊数（冊）	人数（人）	冊数（冊）
	学生	5,515 / 10,930	936	1,843
	教職員	947 / 2,239	449	1,051
	学外者	320 / 791	0	0
	合計	6,782 / 13,960	1,385	2,894
レファレンスサービス件	699		470	
学外文献 複写	依頼（件）	983	669	
	受付（件）	249	289	

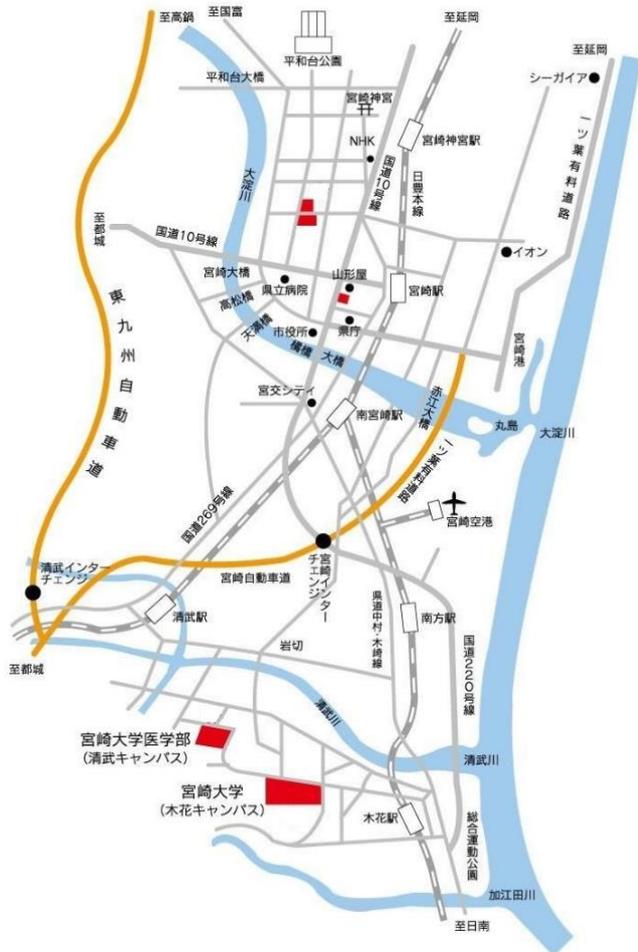
【ガイダンス】

（令和5年度）

区分	本館		医学分館	
	回数（回）	人数（人）	回数（回）	人数（人）
オリエンテーション	1	93	10	387
ガイダンス	34	1,280	4	212
時間外利用説明会			26	210
合計	35	1,373	40	809

アクセス

<アクセスマップ>



<本館>



<医学分館>



【交通案内】

バス利用 (宮崎交通バス)

- J R 日豊本線宮崎駅から 「宮崎大学・大学病院行」 に乗車 (約 40 分)
- 宮交シティバスセンターから 「宮崎大学・大学病院行」 に乗車 (約 25 分)

タクシー利用

<本館>

- J R 日豊本線南宮崎駅から 約 11 k m、約 25 分
- J R 日豊本線清武駅から 約 6 k m、約 15 分
- 宮崎空港から 約 8 k m、約 15 分

<医学分館>

- J R 日豊本線南宮崎駅から 約 10 k m、約 20 分
- J R 日豊本線清武駅から 約 4 k m、約 10 分
- 宮崎空港から 約 10 k m、約 20 分

宮崎大学附属図書館概要 2024

令和6年5月発行

編集発行 宮崎大学附属図書館
〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地
TEL 0985-58-7759 FAX 0985-58-2896
<https://www.lib.miyazaki-u.ac.jp>